



JAPAN
ENERGY SUMMIT
& EXHIBITION

2025年
6月18日-20日
東京

Accelerating the Global Energy Transition

未来のエネルギーを共に描き、変革を加速させる

2025年度イベント概要資料

SUPPORTED BY

Jera  **TOKYO GAS**

FROM THE ORGANISERS OF



 **Gastech**

ORGANISED BY

dmg  **events**

ORGANISED IN PARTNERSHIP WITH

Pivot Tokyo

www.japanenergyevent.com

持続可能なエネルギー社会へ

環境保護や、エネルギーの安定供給、エネルギー資源枯渇防止などの観点から、持続可能なエネルギーの必要性が叫ばれる中、日本の産業はGDPの22%を占め、総労働人口の15%を雇用しているため、日本政府も掲げている積極的なエネルギー転換を成功に導くには産業部門における革新が重要な力ギとなります。変革の推進には、政府と民間企業の協力、さらに企業同士のパートナーシップが要となっていきます。また、クリーンエネルギーへの移行は、エネルギーへの公平なアクセスを実現するとともに、雇用の創出や教育機会の拡大などの利益をもたらす持続可能な経済成長へとつながるため、次世代に健全な地球を残すためには、技術的な革新だけでなく、政策的な支援、社会全体の意識改革、企業の責任ある取り組み、そして国際的な協力が欠かせません



持続可能な エネルギーの 未来を目指す アジア最大級の グローバル カンファレンス

グローバルなエネルギーシステムの安定化、脱炭素化を成功させるためには、バリューチェーンの多様化、エネルギー効率政策、そして多国間のパートナーシップ構築など、様々な分野でのリーダーシップが不可欠です。また先進的な技術の導入も重要な要素となります。世界的なエネルギー需要が急増する中、特に複雑で多面的なバリューチェーンにおいて、2025年は重要な年となるでしょう。日本はその革新とリーダーシップが注目され、最新の「エネルギー基本計画」の発表を受けて、世界が注目することになります。

ジャパン・エネルギー・サミットは、国内外からエネルギー業界の中心となるトップ企業や政府関係者、科学者などが集い、エネルギーの未来について知識を共有し、議論する場です。

3日間にわたり、基調講演、パネルセッション、ラウンドテーブル、展示会、ネットワーキングを通して、エネルギー業界の最新トレンドの収集、最先端テクノロジーの発見、新しいパートナーとの繋がりを得ることができます。

2024年に東京ビッグサイトへ移り、展示会場が設置され規模が拡大したジャパン・エネルギーサミット。第7回となる2025年は、国内外から6,000名以上の参加を予定しています。

ジャパン・エネルギー・サミットは、ADIPECやGastechを手掛けるDMG::Events社が主催するグローバルカンファレンスです。



日本はオーストラリアやアジア諸国と共に、アジアゼロエミッションコミュニティ(AZEC)を設立し、財政、技術、人材、政策調整の面で支援を行っています。これまでに、日本は再生可能エネルギー、エネルギー効率化、水素、アンモニアに関するプロジェクトに最大80億ドルの資金を投入することを約束しています。



EARLY CONFIRMED SPONSORS INCLUDE:

SUPPORTED BY

Jera

TOKYO GAS

PLATINUM SPONSOR

CHENIERE

CLIMATECH ZONE SPONSOR

ENGIE

BRONZE SPONSORS

abaxx. Exchange

SEMPRA
INFRASTRUCTURE

VORTEXA

KNOWLEDGE PARTNER

Wood Mackenzie

RESEARCH PARTNER

JAPAN NRG

SUPPORTING ASSOCIATION

Asia Wind Energy Association

EuroCham

ippf Independent Power Producers Forum

OSGP ALLIANCE

参加対象業界

展示される製品やソリューションは、
以下のプロフィールに焦点を当てています：

天然ガス・LNG

移行エネルギー源としての天然ガスおよびLNGの強化

水素・アンモニア

脱炭素化のための水素およびアンモニアの規模拡大

低炭素ソリューション

CCUSおよびカーボンリサイクルの促進

再生可能エネルギー

再生可能エネルギーの導入加速

港湾・海運

港湾および海運を通じたグローバルエネルギー転換の推進

原子力エネルギー

再考の余地がある進化する分野

エネルギー効率化、デジタル化およびAI

エネルギー効率の向上と需要側エネルギー転換の推進



参加者分布:参加国



60%

アジア・パシフィック

日本、中国、インド、韓国、オーストラリアからの参加が多く、最多の参加者数を誇ります。アジア圏の参加者は、各地域のエネルギー安全保障と技術革新に特に関心が高いです。

15%

北米

米国とカナダからの参加者は通常、革新的な技術や投資機会に関する議論に参加しています。

14%

中東・アフリカ

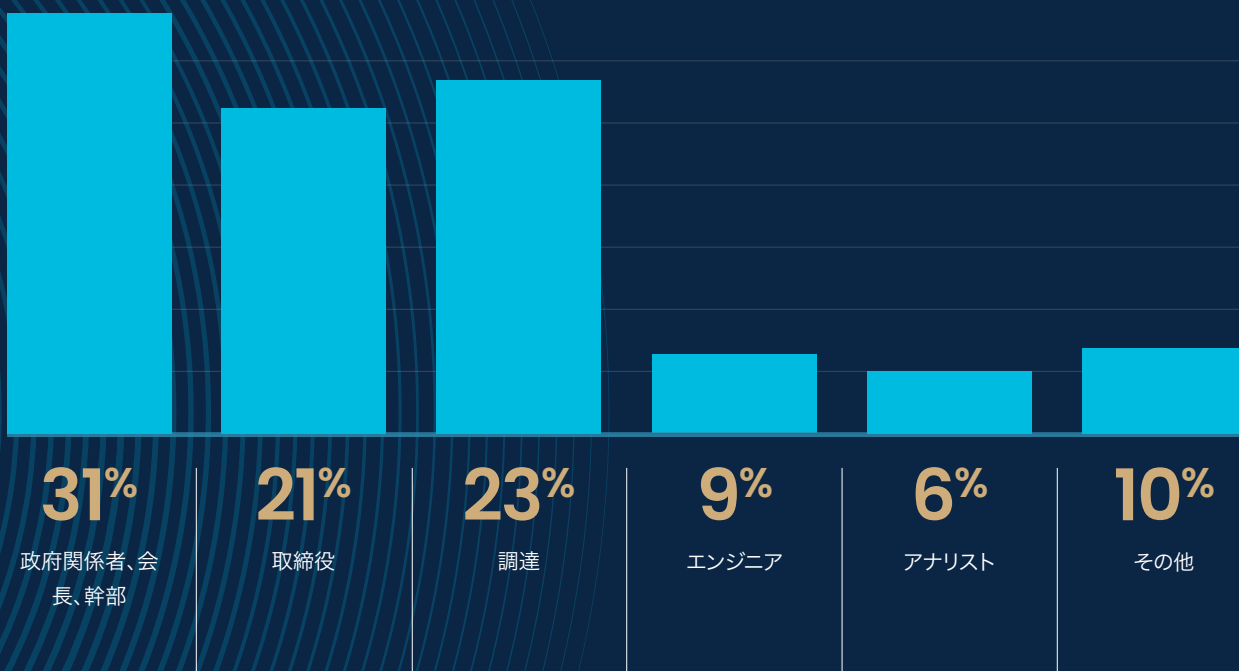
これらの地域からの関心は、石油・ガスから再生可能エネルギーへの移行とエネルギー取引に集中しています。

11%

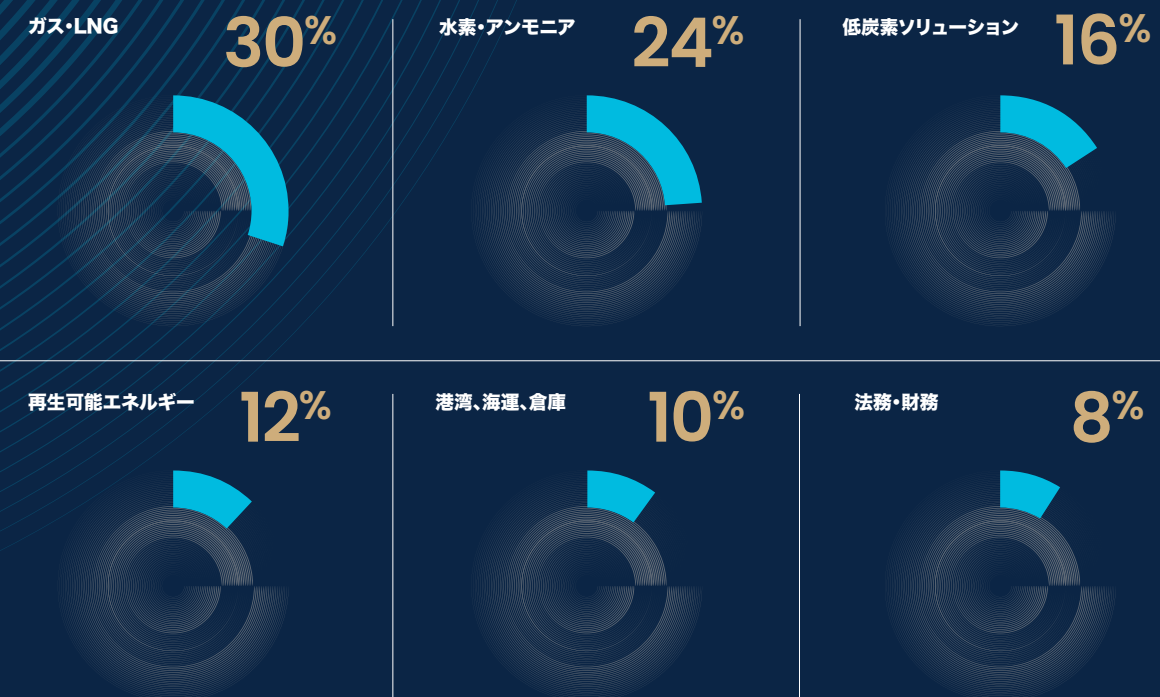
ヨーロッパ

ドイツ、フランス、英国を中心とする欧州連合(EU)からの参加者は、持続可能性エネルギーの実践と国際的な政策協力に焦点を当てています。

参加者分布：職種



参加者分布：業種



参加に関するお問い合わせは、事務局までお問い合わせください。 sales@japanenergyevent.com

出展メリット

主要な意思決定者や 投資家へのアクセス

出展することで、アジアにおける主要なインフラや公益事業の資金調達担当者や、調達の意思決定者などに直接つながることができます。



イノベーションと ソリューションを展示

この展示会は、自社の最新プロダクト、技術、ソリューションを業界の専門家や潜在顧客に紹介する最適なプラットフォームを提供します。このような注目度の高い場で、自社のイノベーションを披露することで、ブランドの認知度を高め、市場のリーダーとしての地位を確立することができます。



ネットワーキングと コラボレーションの機会

世界各国から300社を超える企業が出展する幅広いネットワーキングの機会を提供します。業界のリーダー、政策立案者、世界的な専門家と意見交換し、最新トレンドについて議論し、ビジネスを発展させるための協業の可能性を探ることができます。



業界のトレンドを 常に把握

ストラテジー・カンファレンスやテクニカル・カンファレンス、ワークショップなどの各種プログラムに参加し、アジアの最新動向や新技術に関する見識を深めることができます。業界のトレンドや技術進歩について常に最新情報を得ることで、急速に変化する市場に適応し、競争力を維持することが可能となります。





出展メニュー

展示ブース



①スペース小間

「スペース小間」は、出展者が独自にブースを設計・施工することができるスペースとして提供されます。ブースの設計・施工は出展者の責任で行い、規定に準拠してください。

①スペース小間

1平米あたり550ドル



②シェルブース

シェルブースには、以下が含まれます。

- 壁
- スタンド・ディバイダー
- グラフィック
- 家具
- 電気・照明
- カーペット／床材
- 清掃サービス
- ゴミ箱

※上記は、スペース小間には、これらの項目は含まれません（各出展者にてご用意ください）。

②シェルブース

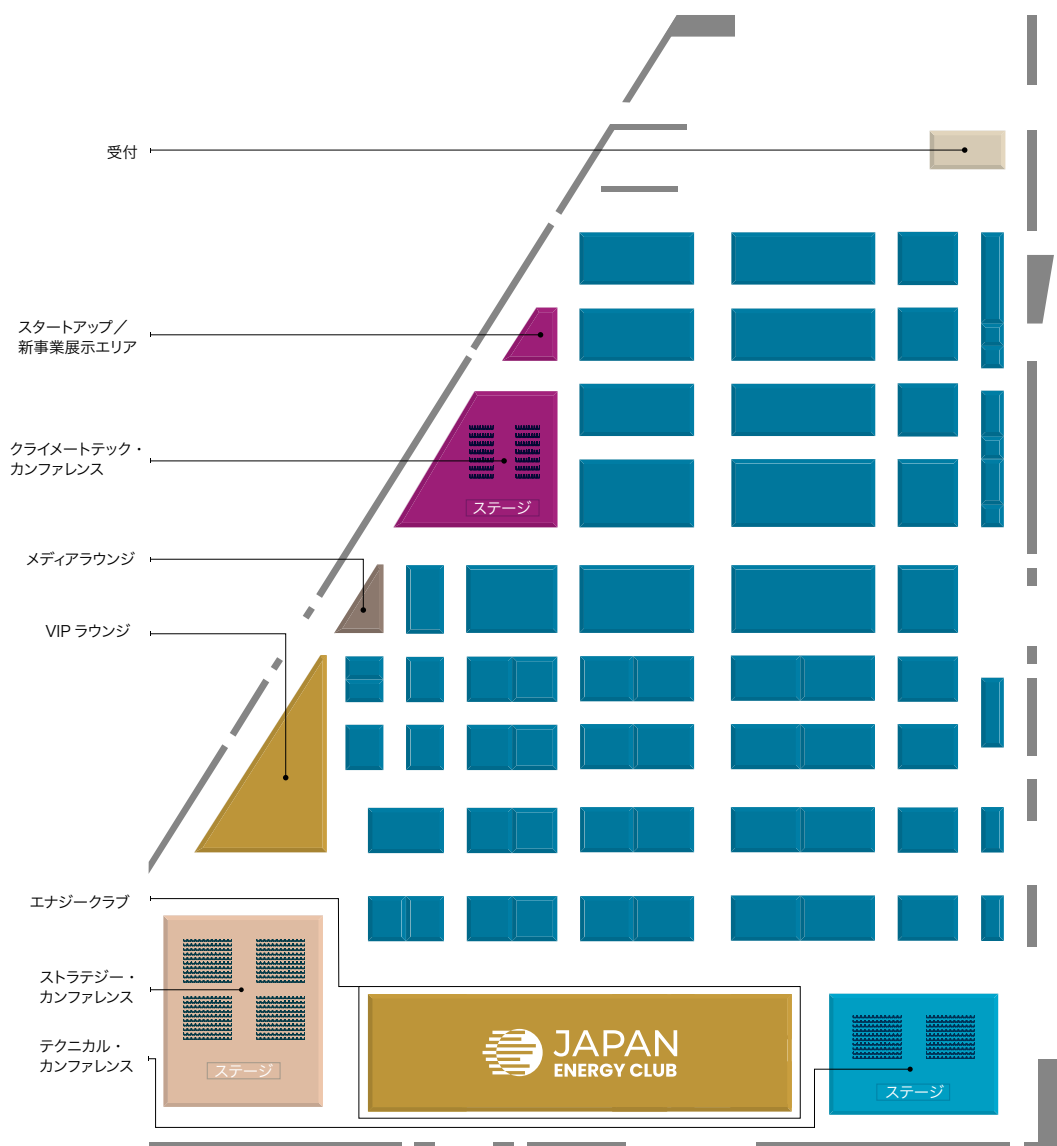
1平米あたり645ドル



フロアプラン

国内外の出展企業が、ネット・ゼロ・エミッションやカーボンニュートラルに向けたさまざまな取り組みをサポートする製品やソリューションを紹介します。

東京ビッグサイト 東ホール7



EARLY CONFIRMED SPONSORS INCLUDE:

SUPPORTED BY		PLATINUM SPONSOR	CLIMATECH ZONE SPONSOR	BRONZE SPONSORS	
KNOWLEDGE PARTNER		RESEARCH PARTNER	SUPPORTING ASSOCIATION		



申請フロー

01

お問い合わせ

まず、イベントウェブサイトの「お問い合わせフォーム」、またはメールにてお問い合わせください。担当者より詳細な情報をご提供いたします。

02

出展プランの選択

お問い合わせ後、出展プランをご案内いたします。ご希望の出展プランを選択し、出展内容を決定してください。各プランには、ブースのサイズや位置、その他の特典が含まれています。

03

出展申込書の提出

選択したプランに基づき、出展申込書を作成し、必要事項を記入の上、指定の方法でご提出ください。申込書の提出は、ウェブサイトからオンラインで行うことも可能です。

04

出展料金のお支払い

申込書の受理後、出展料金の請求書を発行いたします。指定の期日までにお支払いをお願いいたします。お支払い方法は、銀行振込やクレジットカード決済などをご利用いただけます。

05

出展内容の最終確認

お支払い確認後、出展内容の最終確認を行います。ブースの配置や設備、必要なサポートなど、細部にわたる調整を行います。

06

出展準備

出展内容が確定したら、ブースの設営やプロモーション素材の準備を進めてください。必要に応じて、追加の備品やサービスを手配することも可能です。

07

イベント当日

指定の日時に会場へお越しいただき、ブースの設営を行います。イベント期間中は、担当者が常駐し、サポートを提供いたします。来場者との交流を楽しみ、ビジネスチャンスを最大限に活用してください。

DELEGATES / EXHIBITORS



Host Sponsors

Jera

TOKYO G.

Sponsor

ation Sponsor

japanenergy

ストラテジー・カンファレンス概要

エネルギー供給、エネルギー需要、エネルギー協力、グリーントランスフォーメーション、エネルギーAI & デジタル化といった、主要なカンファレンステーマに基づいて慎重に構成されており、これらは各日のセッションを通して一貫したテーマとして展開されます。

これらのテーマは、ハイレベルな基調講演だけでなく、エネルギー転換の戦略的および技術的要素に深く掘り下げるパネルディスカッションやラウンドテーブルにも影響を与えます。

各セッションは、これらのガイドラインに沿って慎重に構成されており、参加者はエネルギー供給と需要のバランス、デジタル技術の活用、グローバルパートナーシップの促進、そしてグリーン産業の成長推進に関する実践的な洞察を得ることができます。



1 日目
2025年6月18日(水)

2 日目
2025年6月19日(木)

3 日目
2025年6月20日(金)

10.00

開会式

10.15

10.30

次世代を守る:エネルギー分野における持続可能な成長のビジョン

10.45

11.00

アジアの未来を加速する:持続可能な社会に向けた国際協力の促進

11.15

11.30

11.45

電力需要の増大と脱炭素化目標を両立させ、持続可能なエネルギー転換を実現する

12.00

12.15

12.30

昼食

12.45

13.00

13.15

アジアのエネルギー転換における天然ガスとLNGの重要な役割

13.30

13.45

14.00

日本の水素市場の成長と発展を加速する

14.15

14.30

14.45

日本の持続可能な経済成長を促進するための地域電力供給施設への投資

15.00

15.15

15.30

革新技術と国際連携を活かし、脱炭素化が困難な産業の脱炭素化を実現する

15.45

16.00

16.15

16.30

AIやデータセンターによるエネルギー需要の増加と経済成長の機会を両立させる

16.45

17.00

17.15

17.30

EPC分野における生産性向上と持続可能性の実現

17.45

18.00

CCUSの活用:アジアの産業およびエネルギー分野の変革

東南アジアのエネルギー転換を支えるガスマーケットの強化と日本の役割

増大するエネルギー需要に対応するためのインフラ連携の加速

航運分野におけるエネルギー転換の機会を切り開く

昼食

アンモニア利用の拡大と脱炭素化目標達成に向けた連携

EメタンとSAF:代替燃料でアジアのエネルギー転換を支える

炭素に価格を設定し、排出削減と低炭素経済への資金調達を推進する

アジアの成長を前進させる:クリーンエネルギーの未来に向けた資金援助

電力市場:市場メカニズムを活用した信頼性と手頃な価格の電力システムの構築

エネルギー分野における女性の参加拡大:イノベーション促進、スキル不足の解消、競争力向上を目指す

ネットゼロの未来の実現:原子力発電における戦略的方向性とイノベーション

グリーン燃料への投資:持続的な成長と分配の循環を生み出す

太陽から海へ:日本の再生可能エネルギーの潜力を活用し、持続可能な成長を促進する

昼食

ASEAN電力網:東南アジアの島間電力網実現に向けて必要な条件は?

グリッドを超えて:持続可能なエネルギーソリューションにおけるバッテリーの役割

クリーンエネルギー転換を支えるための重要鉱物のバリューチェーンの構築

閉会式

すべてのセッションにて
日英同時通訳有り



ストラテジー・カンファレンス

ストラテジーカンファレンスは、国内外におけるエネルギー有力企業の経営者層や政策担当者、業界の専門家が集まり、エネルギーのバリューチェーンを通じて多国間の協力、協業を推進するための重要な議論が行われるカンファレンスステージです。会期中3日間に渡り、繰り広げられるパネルセッションは、業界の最新の情報と豊富な交流の機会を提供します。

テーマ

カンファレンスのテーマは、イベントの内容や議論の方向性を定め、注目すべき重要な分野を明確にします。これにより、セッションやプレゼンテーションがイベントの目的に沿ったものとなり、参加者にとって有益な内容が提供されます。



・エネルギー供給の確保

様々な状況において供給の安定性を保つため、低炭素エネルギーミックスを維持する。



・グリーントランスフォーメーション

金融、投資、技術を活用して、未来のグリーン産業の展開を加速する



・エネルギー需要

増大する電力需要と脱炭素化目標を両立させ、実現可能なエネルギー転換を達成する。



・エネルギーAI & デジタル化

脱炭素社会の実現に向けて、新しいデジタル技術の開発と商業化を進める。



・エネルギー分野での国際協力

エネルギー供給の確保、技術共有、日本のグローバルエネルギー市場における地位を維持するため、国際的な連帯を高める。

今すぐ参加登録

www.japanenergyevent.com/delegateregistration



Unlocking Hydrogen's Potential

Eiji Ohira

Director General, Fuel Cell & Hydrogen Office
& Hydrogen Technology Dept.
New Energy and Industrial Technology Development
Organization

Hayley Pham

VP, Business Development,
Asia Pacific, Low Carbon Solutions
ExxonMobil

Juancho Eekhout

VP - Development of Low Carbon Solutions
Sempra Infrastructure

Dan Feldman

Partner
King & Spalding

Keiichiro Segawa,

Chief Executive Staff Officer, Hydrogen Strategy
Division Kawasaki Heavy Industries, Ltd.



Leaders Panel at Japan Energy Summit – Unlocking Hydrogen's Potential. From left to right Honourable Brian Jean, ECA, KC, Minister of Energy and Minerals, Government of Alberta | Eiji Ohira, Director General, Fuel Cell & Hydrogen Office, Advanced Battery & Hydrogen Technology Dept., New Energy and Industrial Technology Development Organization | Hayley Pham, VP, Business Development, Asia Pacific, Low Carbon Solutions, ExxonMobil | Juancho Eekhout, VP – Development of Low Carbon Solutions, Sempra Infrastructure | Dan Feldman, Partner, King & Spalding | Keiichiro Segawa, Chief Executive Staff Officer, Hydrogen Strategy Division, Kawasaki Heavy Industries, Ltd.

テクニカル・カンファレンス

テクニカル・カンファレンスは、論文審査で選ばれた人が登壇できるステージです。国内外のエネルギーバリューチェーンから集まった優れたエンジニアや技術専門家たちが集結し、低炭素未来への移行を成功させるための最先端の革新と解決策を紹介する場です。

公募によって集められた論文は、業界のトップリーダーによって構成された「テクニカル・コミティ」によって精査されます。選定プロセスを経て招待されたスピーカーによって行われるプレゼンテーションやパネルディスカッションでは、最先端の研究成果や革新的なテクノロジーが紹介されます。

参加対象業界

- ▶ 天然ガス・LNG
- ▶ 水素・アンモニア
- ▶ 低炭素ソリューション
- ▶ 再生可能エネルギー
- ▶ 原子力エネルギー
- ▶ クライメートテック
- ▶ 港湾・海運
- ▶ エネルギー効率、デジタル化およびAI

論文募集が開始されました。テクニカル・カンファレンスで発表するために論文を提出することにより、クリーンエネルギーの未来を形作る一助となり、研究結果を発表して同業者に影響を与え、広範なエネルギーエコシステムに貢献することができます。

お問い合わせはこちら

www.japanenergyevent.com/cfp



Robert Siahaan

Katalyst Data Management speaking
at the Japan Energy Summit &
Exhibition Technical Conference 2024

クライメートテック・ゾーン

**新しい視点と概念、
そして大きな志を取り入れ、
日本のエネルギー分野を
改革する。**

クライメートテック・ゾーン

・クライメートテック・シアター

特別に選定されたコンテンツ、ネットワーキング、コンペティションを含むクライメートテック・シアターは、学生、若手プロフェッショナル、起業家、業界の幹部が一堂に会し、ネットゼロに向けた新しい道を切り開くための最先端のアイデアや革新を探求できるユニークなプラットフォームを提供します。

・ディスラプター・チャレンジ

学生・若手プロフェッショナルおよびスタートアップ・起業家向けの、エネルギー業界が現在直面している脱炭素化の課題に対応するための革新的なコンセプトや解決策を提案するコンペティションです。

スタートアップ・ゾーン

スタートアップ企業が自社を紹介するための個別ブースを設け、市場のリーダーと共にエネルギー業界の顧客、パートナー、投資家と価値ある議論を行います。

クライメートテック・ゾーンは、スタートアップ企業、起業家、業界の幹部が集まり、気候変動の緩和と日本のエネルギー転換を推進するための最先端のアイデアや革新を探求できるユニークなプラットフォームです。

業界の先駆者、起業家、イノベーターは、低炭素経済に向けた解決策の重要な部分を担っています。クライメートテック・ゾーンは、3つの主要な要素を備え、気候技術とイノベーションが持つ役割を理解し、持続可能で安全、かつ手頃なエネルギーエコシステムの創出に向けた知識を深めるための洞察に満ちたマスタークラスとネットワーキングの機会を提供します。



エグゼクティブ・コミッティ

エネルギー業界のリーダーたちが集うこの委員会は、エネルギー業界の現状と未来における課題に取り組み、安定したエネルギー供給に向けた戦略を形成するための多様な視点と豊富な経験を提供しています。

開かれた対話と協力を推進することを目指すエグゼクティブ・コミッティのメンバーは、エネルギー転換の成功と持続可能なエネルギーシステムの構築に向けて方向性を示しています。

CHAIRMAN



Nobuo Tanaka
Executive Director Emeritus
[International Energy Agency \(IEA\)](#)



Shinya Naka
SVP, GM, Environmental
Energy Group CEO Office
[Mitsubishi Corporation](#)



Lachlan Clancy
Partner
[Herbert Smith Freehills](#)



AsahiKASEI

Masami Takenaka
Senior GM, Green Solution
Project
[Asahi Kasei](#)



Hitoshi Nishizawa
SVP, LNG Division
JERA Inc.



Yumiko Yao
Executive Officer, Senior
General Manager of LNG
Business Dept. Energy
Trading Company, (Joint
Role) President of TOKYO
LNG TANKER CO., LTD.
Tokyo Gas Co., Ltd.



Shigeru Muraki
President
Clean Fuel Ammonia
Association



Katsumi (Ken) Kuroda
Senior Advisor
Cheniere Marketing Ltd



Kohei Toyoda
Director General for Energy
Transformation Strategy,
Energy and Natural
Resources Finance Group
Japan Bank for
International Cooperation
(JBIC)



Max Takahashi
Director and Managing
Executive Officer
Japan Marine Science Inc.



Varun Gujral
CEO Asia Pacific
ENGIE Global Energy
Management & Sales
(GEMS)



Hiren Mehta
CCO
(Green Hydrogen &
Ammonia)
ACME Group



Genta Okamoto
GM, Corporate Strategy &
Planning Unit, Corporate
Strategy & Planning
Division
INPEX CORPORATION



Hiroshi Nambo
Branch Representative –
Japan
Global CCS Institute



Alejandro Barbajosa
Research Specialist
ADNOC



Momoyo Yuki
Head of Research & Analysis,
Overseas Carbon Neutral
Business Dept. Overseas
Business Division II
Japan Petroleum Exploration
Co., Ltd.



Tetsuro (Ted) Toyoda
Consultant – LNG Trading



Yuriy Humber
Founder
Japan NRG



Mona Bhagat
CTO & Co-founder
Elemental Energies

DMG: EVENTS社 について

DMGエネルギーは毎年40カ国以上で100を超えるエネルギー関連イベントを開催しており、50万人以上の業界のプロフェッショナルが参加しています。これらのイベントでは、世界中の意思決定者やオピニオンリーダー、イノベーターをつなげ、地球規模の緊急課題に取り組み、また最先端の技術や政策の情報を提供し、国際的なビジネスマッチングの機会を創出することでグローバルなエネルギー転換の加速に貢献しています。

世界が大きな転換期を迎えている今、求められるのはグローバルな視点を持ち、柔軟かつ創造的な発想で、新しい時代を切り拓いていくことができる人材です。

私たちのイベントでは、脱炭素化や持続可能性をテーマに、これからの社会が必要とする様々なエネルギーソリューションを紹介し、社会に新たな視点を提供することを目標としています。さらに、創造性と起業家精神を重視する企業で、エネルギーバリューチェーン全体にわたって多くの企業やリーダー達とユニークなパートナーシップを結んでおり、既存産業や新興産業における新たなトレンドをいち早くつかみ、社会的な価値の向上を実現するための機会を多く提供しています。

業界の変革を引き起こすような新しい視点を導くことで、私たちのグローバルネットワークは、リーダーや政策立案者、イノベーター、科学者、ベンチャー企業の経営陣や投資家といった様々な分野の専門家が世界的な課題に取り組むための力となっています。

ジャパン・エネルギー・サミットをはじめとした世界中で開催されるエネルギーイベントを通じ、人類と地球の未来のために、安全で持続可能なエネルギーの未来を実現することを目指し、世界のトップ企業や専門家が多様な視点で革新的なアイデアを用いて協働し、世界のエネルギー課題に立ち向かうための新しい挑戦を生み出す場を探求すること、それが私たちの使命です。

Unlocking Hydrogen's Potential

Eiji Ohira

Director General, Fuel Cell & Hydrogen Office
Advanced Battery & Hydrogen Technology Dept.
New Energy and Industrial Technology Development
Organization

Hayley Pham

VP, Business Development,
Asia Pacific, Low Carbon Solutions
ExxonMobil

Juanc

VP - Development
Sempra



日本公式パートナー： Pivot Tokyo

Pivot Tokyo は、日本と米国に法人を持つグローバル企業です。「よりよい未来のためのイノベーション」をビジョンとし、持続可能な社会の実現に貢献することを使命としています。カンファレンスの主催や最新のテクノロジー研修、導入支援、コンサルティングサービスを提供しています。日本市場参入、及び海外進出を目指す企業に対しても、持続可能なビジネスモデルの構築や地域社会との連携を通じた社会的インパクトの最大化をサポートしています。



イベント主催チームへお気軽にお問合せください。

海外イベントについての お問い合わせ

dmg events

T: +971 4 248 3252

協賛・出展に関するお問い合わせ

sales@japanenergyevent.com

参加に関するお問い合わせ

delegates@japanenergyevent.com

登壇に関するお問い合わせ

conference@japanenergyevent.com

メディアパートナーに関するお問い合わせ

marketing@japanenergyevent.com

イベント全般に関するお問い合わせ

info@japanenergyevent.com

www.japanenergyevent.com

日本事務局

(Pivot Tokyo株式会社内)

T: +81 50 3786 3122

E: japanenergy@vueloo.us

事業所

dmg events Dubai

3rd Floor, The Palladium, Cluster C
Jumeirah Lakes Towers
P.O. Box 33817
Dubai, United Arab Emirates

dmg events Singapore

63 Robinson Road,
#08-01, Afro Asia,
068894
Singapore

Pivot Tokyo Japan

2F Hiroo Iida Building
Hiroo 5-8-12
Shibuya-ku
150-0012
Tokyo, Japan

SUPPORTED BY

Jera  **TOKYO GAS**

FROM THE ORGANISERS OF



 **Gastech**

ORGANISED BY

dmg events

ORGANISED IN PARTNERSHIP WITH

Pivot Tokyo